

# 磐城時報

第六廿日  
編輯兼發行所 磐城時報社  
印刷所 磐城時報社  
電話 磐城時報社  
電話 磐城時報社  
電話 磐城時報社

## 常磐各炭礦で

### 石炭値上げの計画

#### 實現の如何は疑問

石城地方における各炭礦では出代であり、此の際値上げを行つて來た結果今日では北海道、九州方面の石炭には貯炭が殆んど整理され順調に侵略される恐れがないとも限らず、需要期に入ることが出来たのである。値上げが實現するか否かは常磐炭礦の聯合事務を取扱つてか疑問である。尙ほ現在常磐炭礦の木曜會では例年の通り需要量の出炭数量は一ヶ月約二十三期に入るに及んで一噸につき金萬噸一圓の値上げをすれば一圓位の値上げをすべく計劃中一ヶ月二十三萬圓の増収となるのであるが、今の世の中が緊縮時わけである。

## 大激戦を豫想さる

### 湯本區議の改選

#### 候補者相次いで出馬

湯本町區會議員の選挙は余す處二小學校講堂において料理講習七日に迫り既に出馬を決定した會を開催する。講師は東京家政の出入炭礦で生田目嘉清、若宮養研究所長竹田政二、同艶子松修一、須藤熊雄、高橋勇五郎、女史である。

## 警高女展覧會

警高女展覧會は二十九日午前八時半から同校内に於て成績品展覧會を開催する。

## 平町の米作

平町役場では今年度米作につき調査中であつたが二十四日第一回豫想を発表した。それによつて青年團は廿六日午前十時から第一回平町の作付反別は百一町八反

## 料理講習會

平町女子青年團は廿六日午前十時から第一回平町の作付反別は百一町八反

百五十一貫で高値七圓廿錢、安値六圓卅錢、平均六圓七八十錢で氣配はますます旺盛である。尙ほ生産者の便宜を圖り目下大量出荷に對しては無料で運搬を行つてゐる。

## 村長組頭 就任祝賀會

石城郡山田村長下山田嘉一郎、錦村消防組頭山崎登の兩氏就任祝賀會は二十三日午後六時より植田町若松屋旅館に開催出席者六十余名、定刻縣議古川傳一氏の開會の辭によつて下山田村長山崎組頭の挨拶ありて祝宴に移り頗る盛會を極めた。

## 勿來爾市場 出荷無料運搬

勿來爾市場廿四日の出廻りは二り頗る盛會を極めた。

## 便所から拾つた煙草入 八十圓で賣つて發覺

### 夏井村肥汲みの悪事

石城郡夏井村大字大越渡邊又平、郷村宮飲食店小林長吉方抱酌齋(二二)は本年二月頃平町三丁目井上モシ(二五)は二十二日夜密泉屋と一瓢屋の便所を汲み取る行中の平署員の袖をけり登樓を際象牙の差しサングの玉のついで、最近之を之を所有してゐたが、最近之を八十圓で轉賣したため發覺し二十五日横領罪として平署に檢舉された。

## 退職警官 警友會組織

平町に在住する元本縣警察官二十余名は今回警友會を組織し過般末廣で發會式をあげたが、今後の選挙の際候補者並に運動員の行動を監視する方針である。

## 日光參拜團

植田町青年團は二十八日出發二十九日歸町の豫定で目下日光參拜團の募集中であるが日程は二十八日午前五時五十分分植田驛發、同午後零時二十六分日光着、同社中禪寺湖畔一泊、翌二十九日午前九時半出發東照宮、二荒山神社參拜、午後四時十五分日光發同十一時二十五分植田驛着の豫定で會費は約十圓、既に申込五十余名に達してゐる。

## 刑事の袖を引く

内

## 早川家御家騒動

### 平支部で第一回公判 仁井田鳩山兩博士出廷

双葉郡富岡町早川清久氏が十萬圓の財産を有する實弟同郡木戸村早川信夫氏を相手取つて提起した家督相続請求訴訟は早川清久氏が大審院に於て敗訴した事實當時報導の通りであつたが、清久氏は更に戦法を變更して信夫氏を相手取り信夫氏に遺産を相續させた父儀平氏の隠居無効確認の訴訟を平支部に提起し所謂早川家御家騒動は再燃したわけであるが、之が第一回公判は二十七日午前十時平支部千葉判事係り、原告側から仁井田益太郎博士、大塚庫兩氏。被告側から鳩山秀夫博士、真木恒各辯士鳩山ハツ方に何物か入つたといふ不明であるが、珍らしい護士代理として出席公判が開廷さるゝ事になり社會の耳目を惹きつけるので居る。

## 桑原刑事が南町で 笹熊を生捕る

### 見物人で人の山

二十七日午前十一時頃平警察署署舎はした人々と協力し午前三時事係り、原告側から仁井田益太郎博士、大塚庫兩氏。被告側から鳩山秀夫博士、真木恒各辯士鳩山ハツ方に何物か入つたといふ不明であるが、珍らしい護士代理として出席公判が開廷さるゝ事になり社會の耳目を惹きつけるので居る。

## ランブヤ解剖

### ××町浦子

そろ／＼名物の空気がふく時節と成つた。風で思ひ出しなが、風の日に帽子を吹き飛ばされた肥つた男がヨチ／＼帽子を追つかけて居る圖は滑稽だが、なに、運動して居るのだと見れば見られる、とはチエスタマン氏の言だ、ものは見ようであり又言ひようである。平町在住の皆様始め子供に至るまで御承知の、あのランブヤなる者、誰れがさつたか、今では平町の名物として時々は有らぬ階級の人のイベントにのぼるものがあるだらう。私の目から見たあのランブヤなる物は、大平町の一等地とも云ふべき、平銀行の玄関を彼

▲聚樂館三の替り 平町聚樂館市川壽美十郎二十六日三の替り狂言藝題左の如し。
▲第一假名手本忠臣藏▲第二戀女房染分手綱▲第三奥州安達ヶ原▲第四鞍馬山だんまり

ハガキ集

投書歓迎

▲此度平警察で許可なくして道路を使用し物品販賣をなす者を處罰する事になつて錦玉に揚げられた人も四五人ある様ですが、舊平警察署前の果實屋の如きは交通熱しき國道を一間も無許可使用して居るのです、是れも嚴重取締つて被下事は出来ぬものでしやうか、平町の爲め取締を御願申します。(交通生)

女事務員の悩み

K K 女 投

私は此の頃自分の生活や、自分と同じ仕事をしてゐる人の生活を見て、今の世の中では何が一体悲惨だからと言つて安月給どりの生活くらゐ悲惨なものはないと思ふのです。

私は或る會社につとめてゐます、勤務の時間は朝の八時から夜の五時まで、その中、晝には三十分間の休憩時間がある事になつてゐます、正味八時間半の労働で、工場に働いてゐる婦人達に較べたら、さう不平の言へる柄ではないのかは知れませんが、然した個人と個人との生活を社會の組織や働きから全く切り離して考へる事は、誤りであるよりも大きな罪でさへある事をして、私よりなればなりませぬ、私よりもつと危険な仕事をしてゐる女工さんがある、その人が月二十圓の金にしかならないとしても、私が必要以上に素晴らしく恵まれ

た月給取りであつて、その女工さんがあたり前なのだ等といふ理由は決してないのです。
その女工さんは、資本家のけしきに搾取のみに働かされてゐるのであつて、當然その不正な處置に對し、資本家の大勢の仲間と一緒に抗して立つべきであると同じ様に、私も亦搾取されてゐるのであり出來る事なら共に私達も資本家に向つて當然の要求をなすべきなのです、會社は毎月數萬圓も儲けながら私達の月給は一錢だつて上げやうとは思ひないのですから。

冬物の代表的 新柄大賣出し

新柄に映ゆる三井 今秋の獨占的製品 本セルの本セル 今秋の代表的作品 模様銘仙とモス 各種豊富に新着、此際平素の御引立に酬ゆる爲徹底的特價を以て提供致します

三井呉服店

平三丁目(電話三八八)

會社の重役達も、雇はれてゐる私達の給料が少いといふことを意識してゐるのでせう。毎月一回月のはじめに仕事が終わつてから開かれる懇談會には「貴方がたよりも世の中にはもつと苦しいで働いてゐる人が大勢ある、私達もこれまでに於けるには孤軍奮闘したもので、皆さんも一生懸命忠實に働いて成功して下さい」といふ言ひを、御親切は有難いが、今はもうそんな事を真にうけて働いてゐる時代とはまるで違ひます、そこで新時代を望んでゐるわけです

巨弾!! 巨弾!!! 二十七日替り

期待の番組 大帝キネ本年度特作名篇 明石線郎主演 荒木忍 大阪傑作 全八巻

大化新政

谷崎十郎、小金井勝、河津精三郎、マキノ智子、松浦健枝、櫻木梅子、他新舊男女優總動員 東亞超々特作本年大名片 長三郎改め人氣の焦点 嵐寛壽郎入社第一回作大熱演 武士道の精華

荒木又右衛門

天竺、地獄、人篇十八巻 オールスターキヤスト 土、日ヒルアリマス 料金普通 有聲座

鳥御料理

江戸前 鰻御料理 仕出しは迅速配達致します 平町南町平館隣り

魚榮

蒲焼 電話四二四番

平町紺屋町 吉田眼科

電話六八番

蒲鉾製造開始

夏期氷水販賣中は御負担に預り厚く御禮申上候今回氷水を打ち切り蒲鉾類の製造販賣を開始致候につき御用命の程願上候

祝儀引物一式

さつまあけ 吉原串あけ 御申越次第迅速に配達致します

警城共済病院案内

内科 院長 醫學博士 難波 外科 院長 醫學博士 中野 婦人科 醫學博士 桂 耳鼻咽喉科 醫學博士 井上 眼科 醫學博士 渡部 物理學的診療科 主任 醫學博士 藤波

共済病院

衛生試驗所 病氣相談所 救療所(共済病院内) 救療を申込る、方は當相談所へ御話し下さい 電話七二番

永山酒造店總發賣元

電話二〇七番

松たけ

季節向き新料理を始めました

初音

廿六日ヨリ上映三大名畫番組

斯界大に波紋を投ぜし豪華篇 清水次郎姉妹篇

幽煙榮神山

巨星大河内傳次郎復歸第二回超々特作大畫名 幽煙榮神山 監督 五所平之助 原案 田村平三郎 井上正夫 藤野秀夫 渡邊篤 押本映治 小藤田正一

代理店 平町五丁目 山野邊藥局